

誰も知らない霊次元。怖くて笑い、おもしろくて震える

マイケル・キートン 主演

# ビートルジュース

こんな素敵な霊界遊戯、人間どもにはモックイナイ!!



BEETLEJUICE

ザ・ゲフィン・カンパニー提供 ティム・バートン作品「ビートルジュース」アレック・バルドウィン シーナ・テイビス ジェフリー・ジョーンズ キャサリン・オハラ  
 ウィノナ・ライダー マイケル・キートン(ビートルジュース) 音楽ダニー・エルフマン 原作マイケル・マクドウェル&ラリー・ウィルソン  
 脚本マイケル・マクドウェル&ウォーレン・スカーレン 製作マイケル・ベンダー、ラリー・ウィルソン&リチャード・ハシモト 監督ティム・バートン

DOLBY STEREO

ワーナー・ブラザーズ映画配給

A GIFFEN COMPANY RELEASE

WB

オバケが出るけどホラーじゃない、おかしいけれどコメディじゃない。なんだかみよーおな摩訶不思議映画。誰も思いもよらなかつた奇想天外な内容が、人間どものド胆を抜いて、全米では「ラスト・エンペラー」「ランボー3」を上回るウルトラ人気の大ヒット。

「エクソシスト」だ「ゴーストバスターズ」だと、人間どもはアノ世の者を追いだしてきたが、これはユーレイたちが住みなれた我が家の居住権を主張して、人間どもを追い出しにかかるという逆転の発想のモノガタリ。だが、恐るべきは人間たち。若き新婚ユーレイの隣しにめげず面白がるばかり。そこでお待ちせ「ビートルジュース」。自称フリーのバイオ・エクソシスト（生体人間祓い師）。呼ばれもしないのに飛び出して大きなお世話の大暴れ！

**●ビートルジュース**  
本編の主人公としてフリーランスのバイオ・エクソシスト。その人騒がせな行動は新人死者たちをまよらせるほど深くへたまはるばかり。「エクソシスト」は今回観たのと豪語るのだが、腕前のほどは疑問が残るぞ。



**●キャラメル・パパ**

ちょっぴりオトボケのアダムは、バーバラのお似合いのダンナさま。まるで柔かなキャラメルみだいに鼻を引き伸ばすと、あっという間に大変身。

**●チョコP**

身体に合わせた小さな顔と、大きな目玉が愛らしい彼。元ハンマー。アフリカで猛獣狩りの途中、粉かきして「おまじない」をかけることになった。



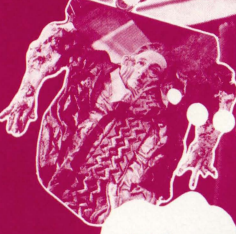
**●ジュリー**

死後の世界のケースワーカーを務めるジュリーは、人知れぬ苦勞人。俺もとの傷口が彼女の生前の苦勞を物語りま



**●あたり屋ジェリー**

自分の印象が薄いのではないかと心配する彼の生前の稼業はあたり屋。フリーウェイでのちよつとした気のゆるみから、死後の世界の住人となりました。



**●クン・セイ**

チェン・スピーカーの彼、タバコの喉い吸って、とうとう自分の自身を痛かしてしまうはあつはれ!!



**●タキシードン**

霊界一のマナーの良さを誇る彼。正装してビートルジュースと人間の娘リディアとの結婚式の準備万端整えたまでは良かったが...



ビートルジュース。霊界正しい発音ではベテルギウス。こいつはいわば霊界のオタスケマン、アノ世の用心棒。しかし実態は、たんに下品でスケベでヒョーキな、愚のクサい脳天気ユーレイなのだ。近頃は、深夜のTVにアホなCMまで流しているというチャッカリマン。趣味はもちエッチだ。人間の娘リディアとの結婚をたくらみ、突拍子もなくしゃりやりの出の大暴れ。おかげで、コノ世とアノ世の結界が破れ、とつともない事態に発展することなど、まるで考えもしない無責任ぶりなのであった……。

**●粉かけじじい**

アフリカの、とある部族のさつこの呪術師。まじないの薬は天下一品なのに、気が短いのが玉にキズ。



**●アンクワカシ**

しつかりの舌の奥にバーバラの、こは世を怒ぼのさ、大きく口を開けたベリカラ。もたもたの顔も、なかなか特徴があります。



12月10日お正月ロードショー

特別鑑賞券(一般¥1200/学生¥1100/ペア券¥2200)発売中

有楽町マリオン9F 丸の内ピカデリー-1 (201) 2881	紀伊国屋ビルうら 新宿ピカデリー-1 (352) 1771	公園通り・バルコ3前 渋谷ピカデリー (464) 0051
伊勢佐木町3丁目オオファンビルとせ 横浜ピカデリー (045) (261) 2886	川崎駅東口・チネチッタ 川崎チネランド (044) (211) 6125	大宮駅東口・南銀座通り 大宮オリンピック (0486) (44) 5496